第３６号　　入谷小学校　コミュニティ・スクール通信　　２０２１年(令和３年)　１１月４日　発行

いりやコミュニティ通信

第３６号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部

ホームページ
へのQRコード

議事録

会議は以下の次第で行われました。また，各部の協議内容と報告を御紹介します。

１　開会
２　開会の挨拶
　(1)教育長　　(2)会長
３　学校長挨拶
　・コロナ禍での学校行事実施
　・会議で成果・課題・改善点を
４　協議
　(1)各部会に分かれて協議
　　①学習支援部会
　　（阿部國博様，佐藤貞美様）
　　②安心・安全部会
　　（菅原文雄様，山内敏裕様，山内利也様，阿部雅美様）
　　③交流活動部会
　　（高橋貞勝様，齋藤左恵子様，榊美江様，山内巧様）
　(2)各部会で協議した内容の報告
５　その他
６　閉会の挨拶　副会長
７　閉会

報告（一部省略）

①学習支援部

味噌造りや水辺の生きもの調査，リンゴ栽培，稲作体験など子供たちが事前に調べてきていて取り組んでいる。受け身にならず楽しんでいるのがよい。さらに入谷の自然や文化のよさを知る活動としたい。

②安心・安全部

避難訓練や交通安全教室，防犯教室など多くの訓練や学習活動がなされていることに驚いている，どの活動も外部の講師や警察署，消防署などとの連携があり，子供たちには，よい学習活動や体験となっている。コロナ禍のために地域の方の参観ができないのが残念である。

③交流活動部

入谷小唄は，昨年度に婦人会の方に教えていただき，地域へは運動会での発表となった。今後も継続していきたい。
入谷打囃子は，児童数の減少により３年生からの練習参加を検討すべきである。地区の若い人の参加を促し，指導者として世代交代を考えていかなければならない。コロナ禍により多くの発表する機会が失われ，参加の準備等を知っている人が少なくなり支える側が少なくなっていくのが心配である。

委員の皆様には夜遅くまでの参加をいただきました。ありがとうございます。

持続可能なものとするには

３部会に分かれての協議

３つの部会の話し合いから

10月28日(木)午後6時30分より入谷小学校体育館を会場に第2回学校運営協議会が行われました。会議は、運営協議会の設置者である教育委員会より齊藤明教育長、菅原義明事務局長、藤田篤志副参事の出席がありました。開会にあたり、齊藤教育長の挨拶では「入谷小学校のコミュニティ・スクール(以下CS)の活動は、地域の『心を寄せ合い』ながら進められている。さらに『地域とともにある学校』『学校を核とした地域』づくりとなるようにしてほしい。」というお話をいただきました。また、阿部会長からは「今年度はコロナ禍にあり、予定されていた活動が中止となって残念だった。来年度の実施を目指したい。これからも、入谷に伝わる養蚕をはじめ、子供たちへ文化を伝えていきたい。」の言葉は、これからの活動に力強い支えになると感じました。今回の会議は、10月までのCSの取組について、①学習支援部会②安心・安全部会③交流活動部会の3つの部会ごとに分かれての反省と来年度に向けての改善点を話し合いました。各部会とも活発に意見が交わされ、学校の活動だけでなく、地域の発展のために様々な活動が持続可能なものとなるためには、どうしていったらよいかを話せる場となりました。最後に、菅原副会長から「入谷打囃子の発表の機会が少なく子供たちの様子を見に来てほしい。」と11月11日(木)の学習会閉講式の案内で会を閉じました。

ひとつひとつていねいに

高橋様，山内様と…

気をつけてね…

お家の方と一緒に…

10月29日(金)の午前中、3年生が総合的な学習の時間「保存食を作ろう」の学習で、秋の味覚の柿を使った『干し柿づくり』のために、柿の収穫を行いました。柿を提供していただいたのは、鏡石在住の高橋富士雄様です。また、活動には、同地区で打囃子講師の山内久吾様が駆け付けてくださいました。子供たちに剪定ばさみの使い方や美味しそうな柿を見つけては、上手な取り方を教えていただきました。

11月1日(月)午前9時より、3日前に収穫した柿の皮を剥いて柿を吊す作業を行いました。大きなカゴ一杯に収穫された柿のため保護者の方にお手伝いいただきました。子供たちと一緒に皮を剥きながら「甘い柿になるといいね。」と願いながら作業をしていました。お手伝いの方々は及川貴子様、小山京子様、菅原幸子様、高橋みね子様、熊谷圭次郎様の5名でした。御協力ありがとうございました。

大きいの見つけて…

あま～い実になりました

みんなそろって

こんなにたくさん

10月25日(月)の朝から1年生は、リンゴ狩りに阿部博之・恵美子様のリンゴ園に行きました。5月6日のリンゴの木との出会いから5ヶ月の月日をかけて育ったリンゴが赤く色づき収穫の時を迎えました。阿部様から「今年は、台風の直撃がなく天候に恵まれた。」とお話がありました。学校にもおみやげとしていただきましたが，すごく甘くて美味しくいただきました。今後、1年生では、リンゴジャムを作る予定です。

焼きたては最高です

「ホタテかまぼこ」を持って…

社長さんからの説明

10月28日(木)午前中、生活科の学習で2年生が及善商店のかまぼこ工場を見学しました。入谷地区に工場があり、地元の企業でもある及川社長さんから丁寧に説明をいただきました。子供たちからの質問一つ一つに真摯に答える姿から、地元の食文化支える方々の南三陸を愛する心が伝わりました。